善行表彰

佐藤観光商事㈱ ＝静内本町

町は、昨年12月22日に観光振興資金として300万円を寄付された佐藤観光商事㈱（佐藤貢代表取締役）に３月６日、善行表彰を贈りました。

佐藤社長は「大変光栄です。さらに頑張って町に貢献できるよう会社を成長させていきたいです」と話し、大野町長は「近く日高山脈の国立公園の指定や道のアドベンチャートラベル事業も予定されており、使途を検討しながら有効に活用させていただきたい」と感謝を述べました。

故大槻 卓男（とくお）さん ＝静内中野町

町は、12月19日に学校教育振興資金として多額の金銭を寄付された故大槻卓男さんに善行表彰を贈りました。

大槻さんは、昭和27年から平成６年までの41年余りを日高管内で教員として務め、平成元年から３年間は静内小学校長を歴任したことから、遺族が故人の生前の意思を尊重し、寄付をされました。

日高管内教育実践表彰

左から行徳日高教育局長、企画運営した小笠原工事係長、出口社長

㈱出口組 ＝静内本町

学校教育および社会教育の振興に寄与した功績により、㈱出口組（出口直沖代表取締役）に日高管内教育実践表彰が贈られ、２月27日に行徳日高教育局長より表彰状が手渡されました。同社は、平成24年度から静内小学校の児童を対象に、はたらくクルマ写生会や土木体験活動などを行い、地域に根ざした教育活動を続けています。

出口社長は「これを励みにこれからも地域に貢献できるよう努力したい。子どもたちは宝だと思っているので、子どもたちの学びの場を提供していきたい」と述べました。

白寿祝い

田中 ハツヱさん(99)

田中ハツヱさんが３月13日に白寿を迎え、入所先の施設で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

田中さんは、三石富澤で生まれ育ち、結婚後も稲作やイチゴを栽培するなど農業一筋に働き、珍しい野菜や菊花を作って友人や地域の方を楽しませていました。

「ことぶき大学に参加し、仲間とカラオケを楽しんだり、旅行をしたことが思い出に残っています」と語り、家族の方は「体に気を付けていつまでも元気に過ごしてほしいです」と話しました。